

用語集をご覧ください

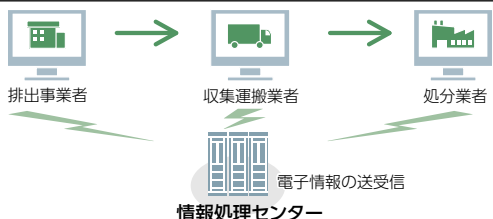
- ステークホルダー
- コンプライアンス
- 一般廃棄物
- グリーン調達
- 環境配慮(型)製品
- グリーン製品

電子マニフェストシステムの導入

産業廃棄物処理におけるコンプライアンスの確保や事務処理の効率化などを目的に、電子マニフェストシステム*を2011年度に全社に導入し、2012年度から運用を開始しています(2012年度は約76%の事業所が利用)。

*:マニフェスト(産業廃棄物管理票)情報を電子化し、排出事業者、収集運搬業者、処分業者の3者が情報処理センターを介したネットワークでやりとりするシステム。

電子マニフェストシステムの仕組み



(2) 一般廃棄物

当社で発生する一般廃棄物には、古紙等のオフィス活動に伴うものや発電所の貝類、ダムの流木などがあります。これらの一般廃棄物についても、適切な管理・処理を行うとともに、3Rを実践しています。

WEB 詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報(P2参照) > **当社で発生する一般廃棄物のリサイクル状況**

古紙などの一般廃棄物の発生量とリサイクル率(2012年度)

	発生量(トン)	リサイクル量(トン)	リサイクル率(%)	主なリサイクル用途
古紙	1,195	1,195	100	再生紙
貝類	132	112	85	肥料
ダム流木	744	744	100	敷きわらの代用品

古紙のリサイクルについては、取組みを開始した2002年度以降、100%リサイクルを継続しており、回収した古紙の一部は、グループ会社の九州環境マネジメント(株)で、コピー用紙、紙ひも、トイレトペーパーに再生されています。



回収した古紙で作った製品

WEB その他の取組みについては九州電力ホームページ
関連・詳細情報(P2参照) > **不当投棄パトロールへの協力**

2 グリーン調達の推進

製品等の調達の際は、“まずその必要性を十分に精査の上、環境にやさしい製品等の調達を図る”ことを定めた「グリーン調達制度」を2002年度から導入し、お取引先とも協働して、製品等のグリーン調達に努めています。

WEB 詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報(P2参照) > **グリーン調達制度のご紹介**

(1) 汎用品(事務用品等の市販品)

汎用品については、当社購入基準(個別ガイドライン)に適合した環境配慮製品を原則購入することとしており、2012年度のグリーン調達率*は約100%となりました。

*:購入した汎用品に占める環境配慮製品の割合(環境配慮製品のある品目が調達率算定の対象)。

(2) 電力用資機材

お取引先から応募いただいた製品等の情報・提案をもとに、特に良好と認められる製品を当社の「グリーン製品」として指定し、社内外に公表するとともに、積極的な調達を行っています。

(3) グリーン取引先

積極的に環境活動に取り組まれているお取引先を「グリーン取引先」として指定し、当社ホームページに企業名を掲載させていただくとともに、見積参加機会の拡大等に配慮しています。2012年度は新たに3社を指定し、合計で242社となりました。

離島の内燃力発電所担当者の声

産業廃棄物の排出量削減に向けて

福岡内燃力センター 新巻岐発電所
ささきみつる
佐々木 満



い き つ し ま
壱岐対馬国定公園の美しい自然環境の中にある新巻岐発電所では、産業廃棄物である廃油の排出量を抑制・低減するための取組みを継続して実施しています。

ディーゼル機関において長期間の使用で劣化した潤滑油を交換する際、全量を交換する方法から、メーカーの分析結果を基に交換量を算定し、必要な量だけを交換する方法に変更したことで、廃油の排出量を約30～40%に抑制しています。

また、ディーゼル機関室からの排水に含まれる油等を排水処理装置で回収し、溜めた中にも水分が混入

しているため、定期的に水抜きを行い廃油のみを回収することで、排出量を削減しています。

今後とも、環境負荷の低減及びコスト削減のため、産業廃棄物の排出量削減に取り組んでいきます。



排水処理装置